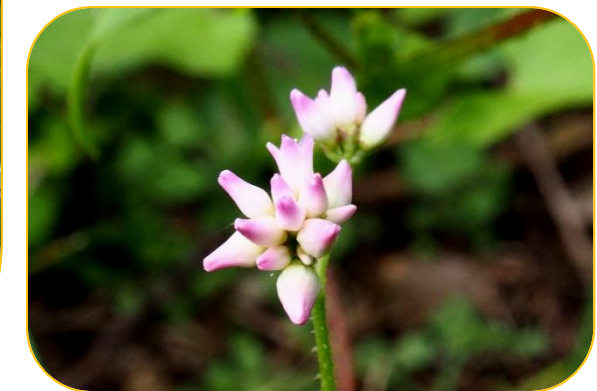


2016.09.13

糸島市・可也山(かやさん)365mのヤブラン、ミゾソバ



昭和バス  
のりば

師吉公民館



可也山登山口

遊歩道登山口



遊歩道登山口

可也山登山口

現在地

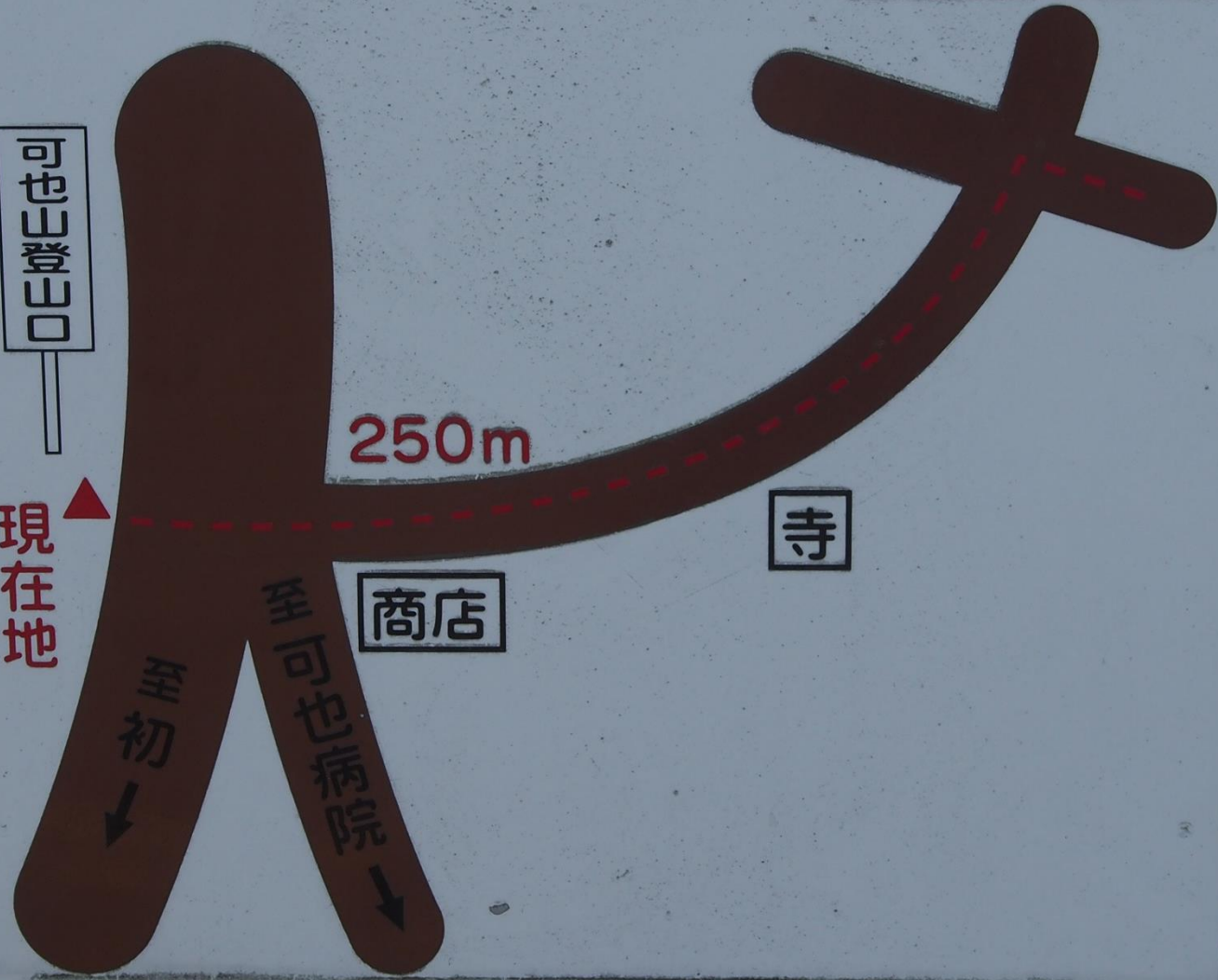
250m

寺

商店

至初  
↓

至可也病院  
↓





注意

自然遊歩道  
(可也山山頂へ)



ヨメナ(嫁菜) キク科



ツユクサ(露草)  
ツユクサ科



ツユクサ(露草) 白花  
ツユクサ科



マルバツユクサ (丸葉露草)  
ツユクサ科



マルバツユクサ (丸葉露草)  
ツユクサ科



山頂へ



# お知らせ(注意)

## 可也山登山客へ

可也山の登山については、志摩鳥獣保護区(可也山周辺千三百六十ha)が三十日(3月)に解除になり、狩猟期間中(11月15日～3月15日まで)県内外のハンターがイノシシ等の狩猟をされ非常に危険です。

この期間中(11月15日～3月15日まで)可也山に登山される方は十分注意されるようお願いいたします。

## ハンターの方へのお願い

可也山には、山頂までの遊歩道があります。遊歩道付近及び住宅・施設等付近では、狩猟をご遠慮ください。



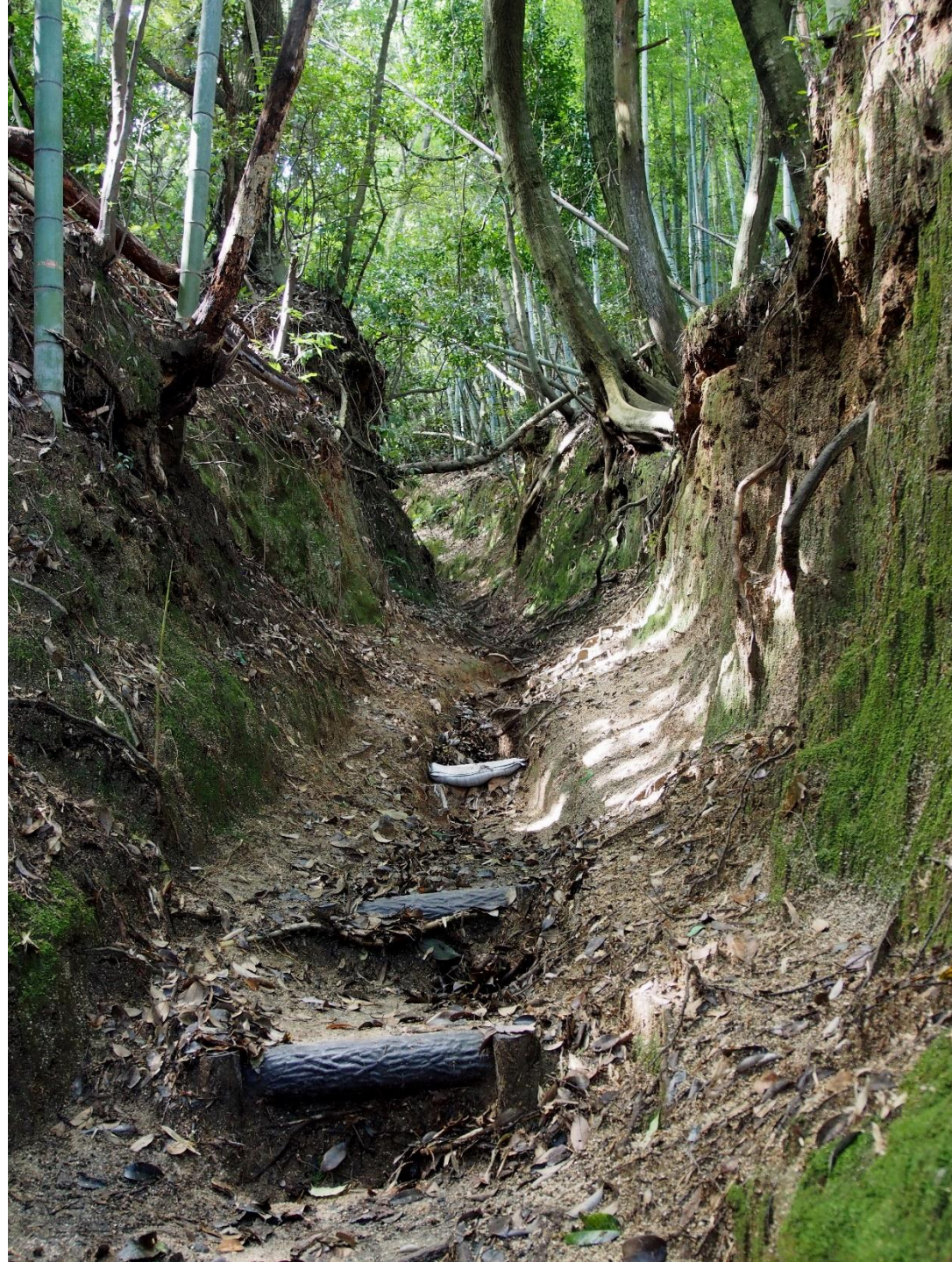
志摩町

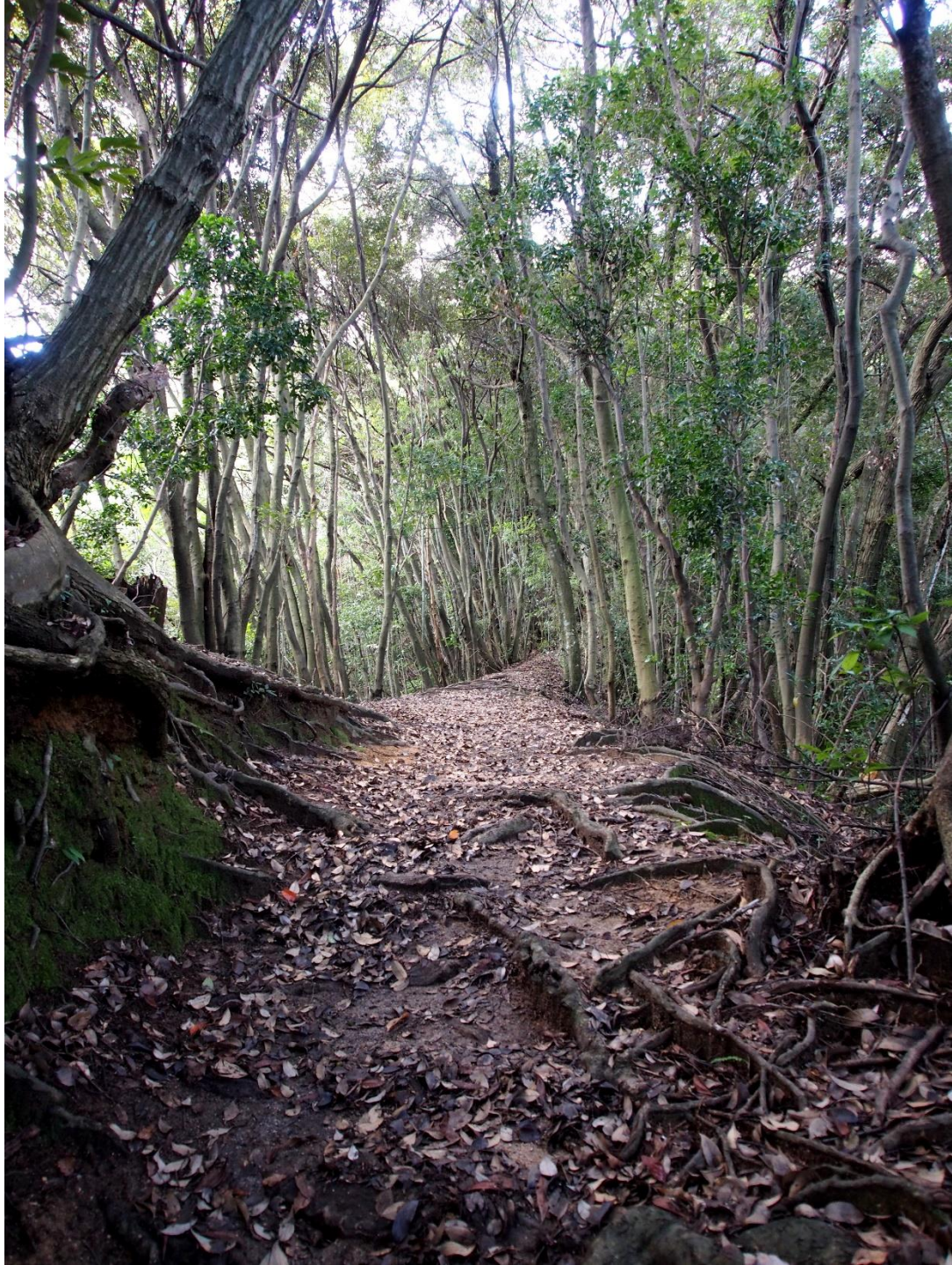
志摩町観光協会



ヤブラン(藪蘭) ユリ科







山頂展望所まで

1,400m



ヤブラン(藪蘭)  
ユリ科



A close-up photograph of a plant stem with several green, lanceolate leaves. At the top of the stem is a small, yellowish flower head. The background is dark and out of focus.

ガンクビソウ (雁首草)  
キク科

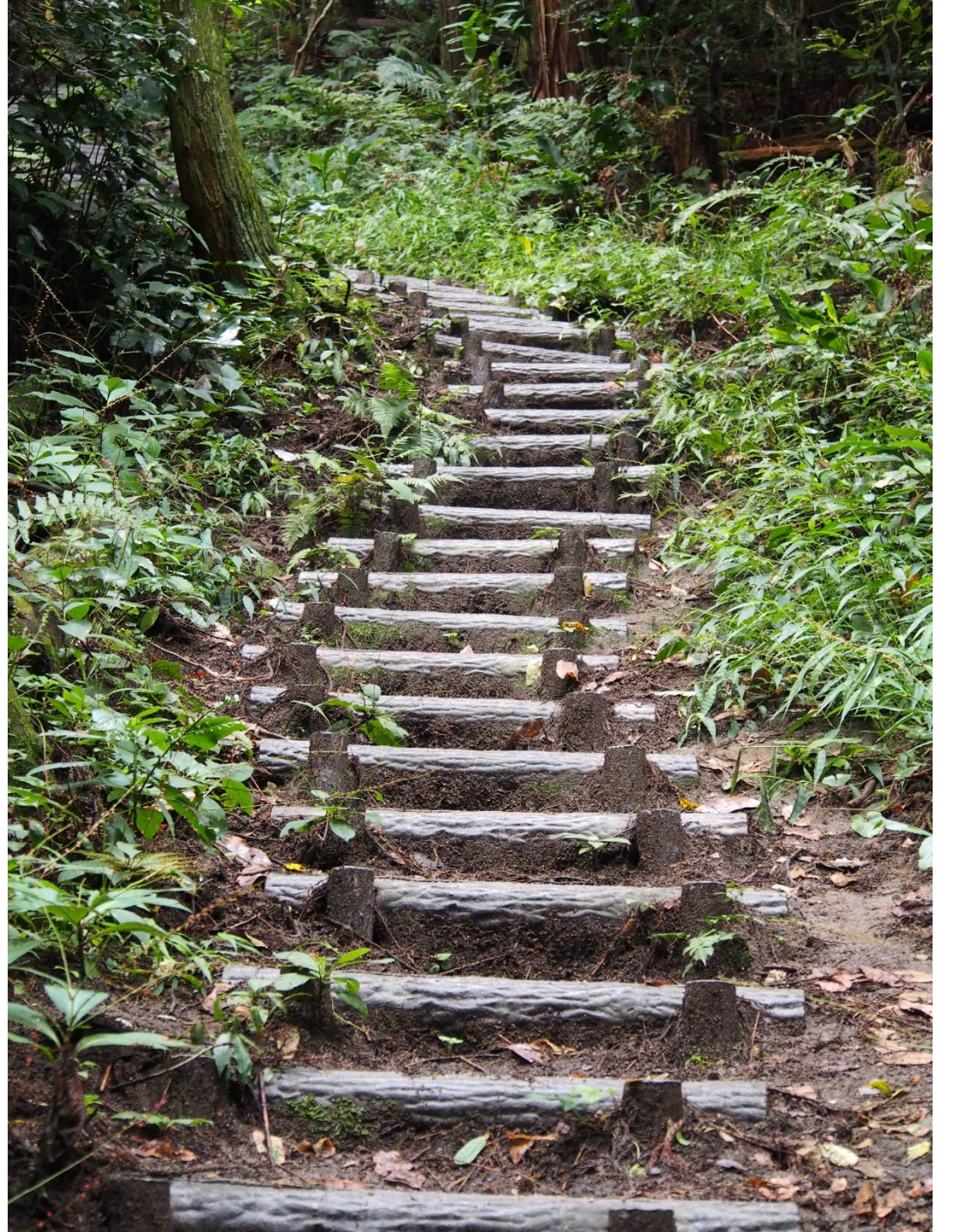
A close-up photograph of a plant stem with several green, serrated leaves. At the top of the stem is a cluster of small, white flowers. The background is dark and out of focus.

ヌマダイコン (沼大根)  
キク科





イノコヅチ  
(猪子槌) ヒユ科  
別名:ヒカゲイノコヅチ





ヤブミョウガ(藪茗荷)  
ツユクサ科



## 可也山と石切り場

可也山は標高三百六十五メートル、東西約四キロメートル、南北約二キロメートルの独立峰で、東方から望む山容は富士山に似ており、糸島富士或いは小富士などとも呼ばれている。

万葉集卷十五に『草枕 旅を苦しみ 恋ひおれば 可也の山辺に さ雄鹿鳴くも』と詠まれているように古くから知られた山で、その名は朝鮮半島の伽耶<sup>かや</sup>地方に由来するとの説もある。

山塊は大部分が花崗閃緑岩<sup>かこうせんりよくがん</sup>からなるが、頂上付近には火山活動で噴出した玄武岩が見られる。特に山腹に露出する良質の花崗岩は、江戸時代初期を主体として近代に至るまで、城や寺社などの石造物の材料として利用された。

有名などころでは、栃木県日光東照宮、江戸城紅葉山、警固神社、桜井神社などの石鳥居の造立にこの山の花崗岩が使われている。その中でも、元和四年（一六一八年）に黒田長政が普請した、江戸時代のものとしては我が国最大の日光東照宮大鳥居の造立の際には、難儀の末、六十トンを超える巨石をこの山から切り出し、海を渡り川を上らせ、遙々日光まで運搬したという顛末<sup>てんまつ</sup>が『黒田家譜』などの文献に記されている。

現在のところ、明確にその時期まで遡<sup>そさげ</sup>及<sup>およ</sup>びできる石切り場跡は確定されていないが、山腹の巨石に現在でも数多く残る矢穴<sup>くさびあな</sup>（楔痕）が往時の様子を偲<sup>しの</sup>ばせる。

志摩観光協会





キンミズヒキ(金水引) バラ科



キンミズヒキ(金水引) バラ科



シュウブンソウ  
ミズヒキ



11:58 第1展望所





ヒメジソ(姫紫蘇)  
シソ科







小富士梅林へ  
2,500m

小富士梅林へ  
2,500m



12:19 可也神社



高島

大島

唐津湾

船越(ふなこし)



シュウブンソウ(秋分草) キク科



可也山山頂  
標高 365m

展望所まで  
100m

展望所まで  
100m

可也山山頂  
標高 365m





ハナタデ(花蓼)  
タデ科  
別名:ヤブタデ



ヨウシュヤマゴボウ(洋種山牛蒡)  
ヤマゴボウ科  
別名:アメリカヤマゴボウ



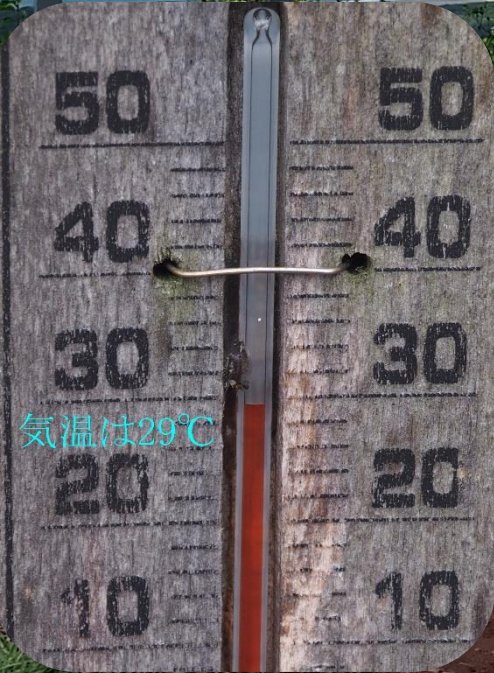
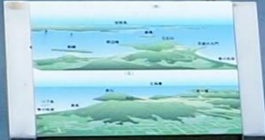
ヨウシュヤマゴボウ (洋種山牛蒡) ヤマゴボウ科  
別名: アメリカヤマゴボウ





12:46 可也山展望台

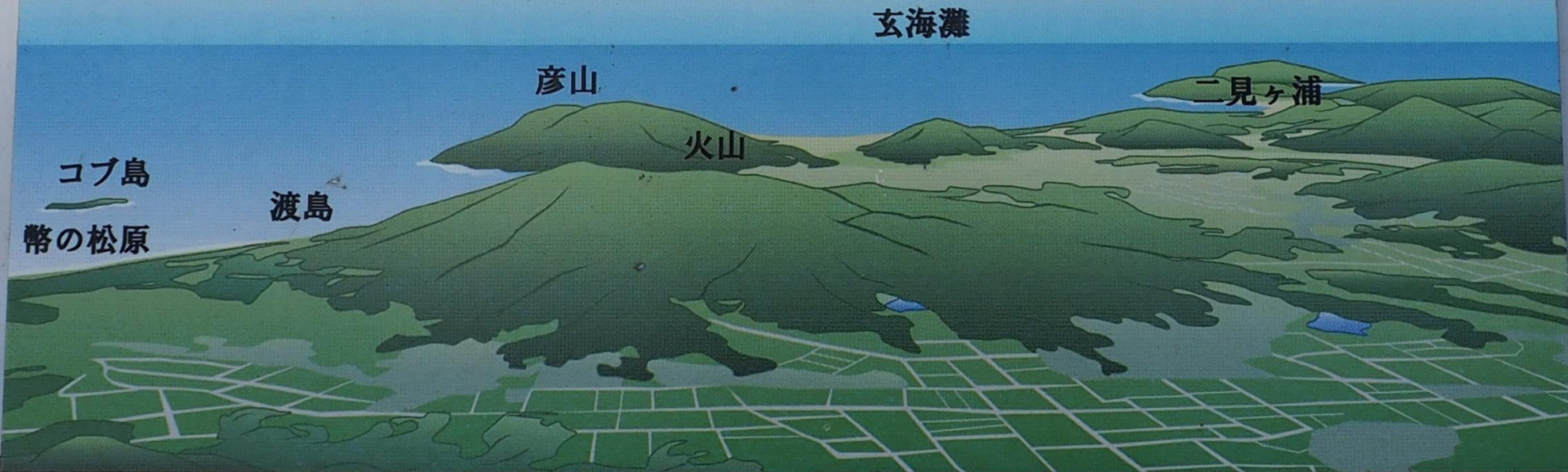
可也山展望台



(西)



(北)





船越(ふなこし)

玄界灘

野辺崎

姫島

可也山展望台



姫島

立石山(たていしやま)210m

芥屋の大門  
(けやのおおと)



能古島(のこのしま)

高祖山(たかすやま)416m

可也山展望台



ネコハギ (猫萩)  
マメ科

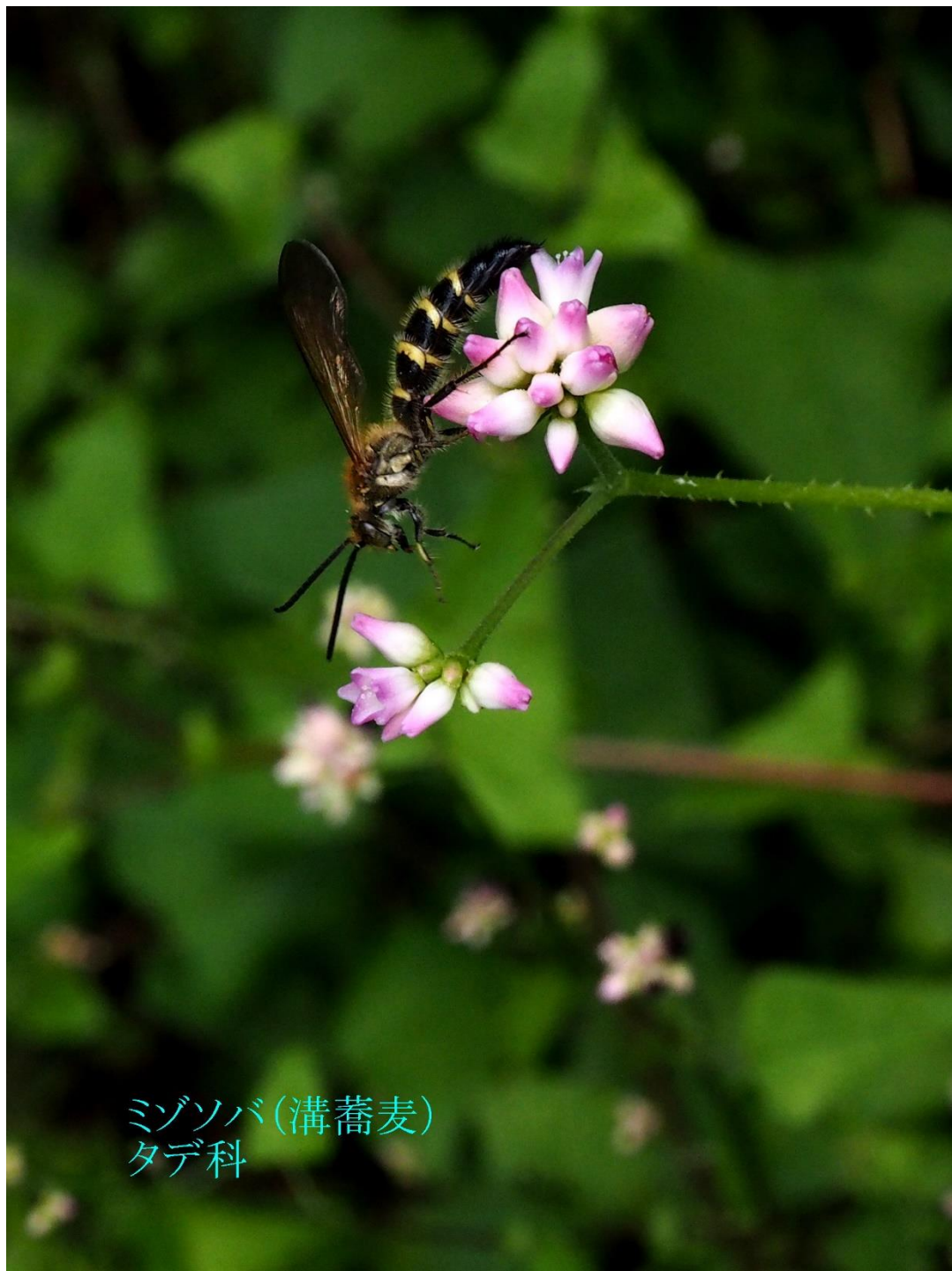




ヤブツバキ(藪椿)  
ツバキ科




ミゾソバ(溝蕎麦)  
タデ科



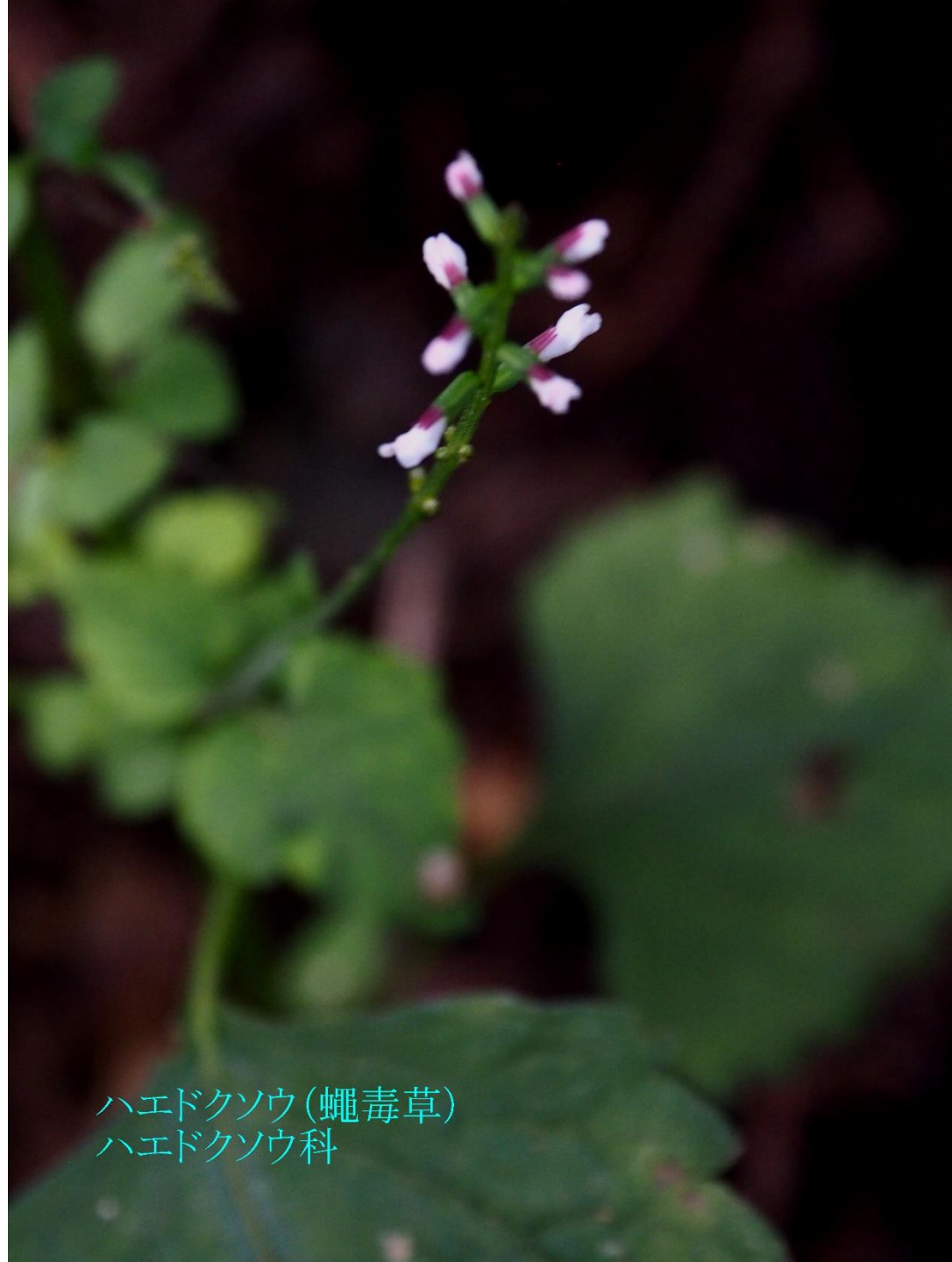
ミゾソバ(溝蕎麦)  
タデ科



ミゾソバ(溝蕎麦) タデ科

A close-up photograph of a flowering stem of Haedokusou (Fly Poison Grass). The stem is green and bears several small, white, tubular flowers with pinkish-purple markings at the base of the petals. Some flowers are fully open, while others are still in bud form. The background is dark and out of focus, showing some green leaves of the plant.

ハエドクソウ(蠅毒草)  
ハエドクソウ科



ハエドクソウ(蠅毒草)  
ハエドクソウ科



ヤブラン(藪蘭)  
ユリ科



アキノノゲシ(秋の野芥子) キク科

ヒメジソ(姫紫蘇) シソ科





13:20 石切場





13:42

END